

一級河川の都市 加古川 水を訪ねるコース

13kmコース

コンセプトポイント



1 漕艇センター

公認コースが1,000m5レーンあり、漕艇センターでは、シングルスカル9艇、ダブルスカル11艇、ナックルフォア16艇など45艇余りを保有している。宿泊棟、会議室などの施設もあり、艇の貸し出しや初心者向けのポート教室も開催されている。

チェックポイント 加古川を代表するスポーツとなった、水上競技レガッタのための施設。



2 国包の鉄橋

JR加古川線の厄神駅から市場駅間の加古川にかかる鉄橋。加古川は、以前は氾濫が多く、架けた橋をその度に消失してしまっていた。現在の鉄橋は大正2年、当時の播州鉄道開通時に架けられたもので、中央部分の橋梁は、昭和61年の豪雨被害後に架け替えられたもの。

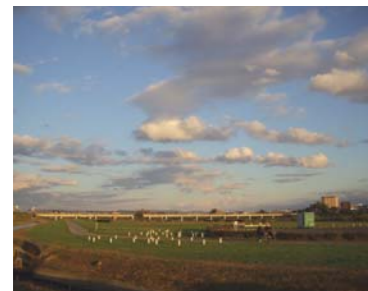
チェックポイント 加古川の氾濫に耐えてきた鉄橋。



3 加古川大堰

長さ422メートルで、加古川左岸の八幡町から、右岸の上荘町に架かっている。治水と水需要に対処するため、9年の歳月を経て1989年3月に完成した。大堰上流では加古川市民レガッタなど各種行事が行われている。左岸にある大堰事務所の南側には大堰記念公園があり、加古川の流れを望む憩いの空間となっている。

チェックポイント 春になると魚道では、川を上がる天然鮎を見ることができる。



4 加古川河川敷公園 (両荘地区)

一級河川「加古川」の堤防下にある加古川河川敷公園にはテニスコートやグラウンド、自由広場など、レクリエーションの場として利用できる設備が整っている。一定間隔でトイレや駐車場もあり、市民の憩いの場となっている。また、自然が多く、植物や水鳥などを観察することもできる。

チェックポイント 自然いっぱい河川敷公園を、加古川の流れを見ながら歩くことができる。



5 権現川沿い

加古川右岸自転車道のコースの一部が権現川に沿って作られている。権現川は権現池から加古川に流れ込んでおり、このコースでは権現川下流から上流に向かって進む。周辺は山や田畑に囲まれ、豊かな自然を感じることができ、川ではシギやカメなどの動物も観察することができる。

チェックポイント 加古川に流れ込む川の一部に沿って歩くことができる。



よりみちポイント

- A** スタート・ゴール地点 両荘公民館
- B** 日光山常楽寺
- C** 報恩寺
- D** 平之荘神社

【凡例】
 〓 モデルコース
 1~5 コンセプトポイント
 A~D よりみちポイント

©That's & Trial 2010

